

のおがたSDGsフェスタ2024

10月19日(土)～21日(月)に、イオンモール直方で「のおがたSDGsフェスタ2024」を開催しました。

このイベントは、幅広い世代にSDGsに関する取り組みを知っていただくことを目的に「のおがたSDGs推進パートナー」に登録する企業・団体の皆さまにご協力いただき、実施したものです。今回で2回目の開催となり、SDGsの17のゴールにつながる取り組みとして、プログラミングや科学、花の寄せ植え、防災ボトルづくりなどのワークショップの他、物産展、スタンプラリー、ファッションショー等、3日間にわたってイオンモール各所で様々な催しを行い、大変多くの皆さまにご来場いただきました。



のおがたマルシェ



プログラミング体験広場



科学であそぼう&わくわく宇宙体験



段ボール工作ワークショップ



防災ボトル作り体験



焼きスパマンとオーガマンの共演



秋の花の寄せ植え教室



スマホお悩み解決会



健康体操



筑豊高校ファッションショー



スワッグ作り体験

のおがたSDGsコンクール2024

市内の小中学生を対象に「SDGsを考えよう!広めよう!」をテーマに、日頃のSDGsへの取り組みや学んだことをまとめた作品を募集したところ、4つの小中学校の皆さんより応募をいただきました。その作品をフェスタ期間中に会場にて展示し、イオンモール直方を訪れたお客様240名より投票していただきました。その結果、直方第二中学校(1年3組)の作品が最多の票を集め、最優秀作品に選ばれました。

直方第二中学校の作品は、各班ごとにSDGsの17のゴールについて現状や課題を調べ、その解決策や自分たちが取り組む行動宣言をまとめたものです。ジェンダー平等について学んだ野見山美優さんは「元々SDGsについては知っていたが、深く学ぶことで正しい知識を得ることができた。これからは女の人だからとか、男の人だからとか決めつけないようにしていきたい」と話しました。その他の学校も、古着のアップサイクルや学校給食の視点からSDGsを考えた作品、オリンピック・パラリンピックをテーマにした新聞製作など、創意工夫に富んだ作品が並びました。

応募いただいた各学校には、のおがたSDGs推進パートナーの皆さまから協賛いただいた図書カードを贈呈しました。



最優秀作品



投票結果

直方第二中学校	85票
直方第一中学校	49票
植木中学校	53票
福地小学校	53票

たくさんの投票ありがとうございました。



最優秀賞を受賞した直方第二中学校の皆さん

協賛パートナー

